

地域公共交通網形成計画

平成27年4月に策定した「岩見沢市生活交通ビジョン」の課題や基本方針等のほか、市が策定している上位計画や関連計画との連携などを踏まえ、既存公共交通網の再構築や交通空白地域への対応、バスの利用環境の改善など、さまざまな課題に対する施策について検討し、今後、取り組むべき目標や目標を達成するために行う事業・施策等を定めた「地域公共交通網形成計画」を策定します。

「地域公共交通網形成計画」の目標や事業等を策定するうえでの検討材料の一部として、実証運行や実証実験の取組みを進めるとともに、バスの路線見直しの方向性等について、交通事業者や協議会における協議を進めます。

実証運行、実証実験の取組み（本日の協議内容）

- 交通空白地域における新たな公共交通（デマンドタクシー）
- 市内バス路線の最終バス時間繰り下げ
- 公共交通と連携したまちなか交流拠点の創出（コミュニティカフェ、まちなか公開講座）
- 公共交通と連携したまちなか交流拠点の創出（ワンコインバス）

岩見沢市都市計画マスタープラン（H18策定）

【目指すべき方向性】

- 1、『まち歩き文化』を育む
- 2、『緑住文化』を育む
- 3、『ネオ・コミュニティ文化』を育む

まちなかと郊外をつなぐ
 ・交通軸の設定と公共交通の連携

※策定から10年が経過することからH28に見直しを予定

岩見沢市中心市街地活性化基本計画（H27策定） 岩見沢市まちなか活性化計画（H26策定）

基本方針1	住みたいと思う暮らし環境づくり
基本方針2	ふれあいと交流のある賑わいづくり
基本方針3	地域産業の活力を生み出す環境づくり

多世代が集まり、交流できる場や機会の創出

岩見沢市観光振興ビジョン（H23策定）

【コンセプト】

『ホッと笑顔のまち岩見沢』

【目指すまち】

- ・みつけるまち岩見沢
- ・つながるまち岩見沢
- ・愛するまち岩見沢
- ・楽しむまち岩見沢